

目次

まえがき

1. 平成 21 年度の研究成果	1
1.1 地球温暖化対策の技術支援に関する研究	3
1) 剪定が街路樹の CO ₂ 固定に与える影響把握調査 【技術研究開発調査費】	5
2) 都市緑化樹木の CO ₂ ストック変化量把握に関する研究 【都市公園事業調査費】	7
1.2 環境影響評価の技術支援に関する研究	11
3) DNA を用いた生息地分断影響予測モデルに関する研究 【試験研究費】	13
4) 動植物・生態系分野の環境保全措置と事後調査手法に関する調査 【道路調査費】	17
1.3 外来生物等への適切な対応に関する研究	21
5) 地域生態系保全のための緑化技術の開発 【都市公園事業調査費】	23
6) 特定外来生物の代替植生に関する調査 【都市公園事業調査費】	31
7) 地域生態系の保全に配慮した緑化手法の開発 【道路調査費】	35
1.4 樹木管理の高度化に関する研究	39
8) 公園樹木管理の高度化に関する研究 【都市公園事業調査費】	41
1.5 景観の保全と再生に向けた技術支援に関する研究	47
9) 歴史的風致形成に資する建造物等の保全・活用方策に関する研究 【都市公園事業調査費】	49
10) 河川総合開発事業における景観評価構造分析調査 【河川総合開発事業調査費】	53
11) 道路事業における景観検討の費用に関する検討調査 【道路調査費】	55

2. 発表論文等*	57
2.1 論文・技術報告等	59
1) 植生基材吹付工施工後2年間の基材の耐侵食性	61
2) 日本における都市樹木のCO ₂ 固定量算定式	65
3) 1年間保存した森林表土の緑化材料としての利用可能性	72
4) 国営明石海峡公園における森林表土利用工による法面緑化の施工事例	83
5) 刈り取り管理の時期および回数が特定外来生物オオキンケイギクに 及ぼす影響と防除効果	89
2.2 学会・シンポジウム要旨	95
6) エコロードにおける動物移動施設の効果・検証	97
2.3 雑誌・特集記事等	99
7) 緑化植物 ど・こ・ま・で・き・わ・め・る カツラ (<i>Cercidiphyllum japonicum</i> Sieb. et Zucc.)	101
8) オオキンケイギク植生管理実験における管理手法とその効果	102
9) 街路樹の根系と植栽基盤の現況	106
10) 道路土工指針の改訂と生物多様性	111
11) 水辺から見える都市—首都東京の基盤 江戸城外濠—	115
2.4 出典	117
既刊資料一覧	121

※第2章に掲載した論文等は各団体から転載の許可を得て掲載しております。

なお、著作権は各団体に帰属するため、転載を禁じます。